

募集要項記載の URL、QR コードの変更について

2023 年 10 月 13 日

金沢美術工芸大学

2023 年 7 月 14 日に公表した令和 6 年度学校推薦型選抜学生募集要項について、
本学ホームページの改修に伴い、記載されております URL、QR コードが一部変更となっ
ております。変更点は以下のとおりです。

【 8 ページ 】

※各種様式は本学ホームページからダウンロード可能です。

~~<https://www.kanazawa-bidai.ac.jp/admission/admission-info/recommendation/>~~



<https://www.kanazawa-bidai.ac.jp/admission-info/recommendation/>



【 15 ページ 】

② 表紙および 1 ページ目は本学ホームページから「芸術学専攻ポートフォリオ様式」を
ダウンロードのうえ、A 4 判で印刷し、志願者の自筆で記入すること。

~~<https://www.kanazawa-bidai.ac.jp/admission/admission-info/recommendation/>~~



<https://www.kanazawa-bidai.ac.jp/admission-info/recommendation/>



令和6年度

学生募集要項

2024

学校推薦型選抜

美術工芸学部

美術科

芸術学専攻

デザイン科

インダストリアルデザイン専攻

工芸科



金沢美術工芸大学
KANAZAWA COLLEGE OF ART

大学概要

1. 大学憲章と活動指針	1
2. 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）	2
3. 卒業後の資格	3

令和6年度学生募集要項 学校推薦型選抜

1. 募集人員	4
2. 出願要件	4
3. 出願期間・出願方法等	6
4. 選考方法	14
5. 第2次選考の実施方法	14
6. 美術科芸術学専攻の提出課題について	15
7. 試験期日・試験時間	16
8. 試験当日持参する用具等	16
9. 試験当日持参する作品等	16
10. 注意事項	17
11. 配点	17
12. 採点・評価基準	18
13. 合格者発表	18
14. 入学手続	19
15. 入学前課題	19
16. 学校推薦型選抜と一般選抜を受験する場合	19
17. 個人情報の取扱い	20
18. その他	20

大 学 概 要

1. 大学憲章と活動指針

大学憲章 Mission Statement

金沢美術工芸大学は、1946年、戦後の混乱と虚脱のなか、学問を好み、伝統を愛し、美の創造を通じて人類の平和に貢献することを希求する金沢市民の熱意により、工芸美術の継承発展と、地域の文化と産業の振興を目指して創立された。

以来、本学は豊かな自然環境と歴史的遺産のなかで、美術・工芸・デザインの分野における個性豊かな教育と学術研究に取り組み、文化都市金沢の発展の一翼を担ってきた。

素材を知り、技を磨き、現代に生きる表現に高めるべく「ものづくりの精神」を尊び、幅広い人間性に裏付けられた理論と技術の彫琢をとおして、芸術が社会に果たす役割を自ら探し行動する人材を育成し、世界における創造の機会の拡大と多様化に資するために、本学は知と創造の拠点となることを目指す。

活動指針 Mission Policies

<創作の意欲と能力を育てる教育の推進> Creative Potential

地域の文化資源を活用し、「手で考え、心でつくる」をモットーに創造力を高め、人間味あふれる個性と倫理を涵養し、未来社会を拓くクリエイターの育成を目指す。

<質の高い研究とオリジナリティの追求> Professional Individuality

深く芸術の神髄を探究し、諸分野における卓越した知識と技術の継承によって、固有の芸術領域を開拓し、創造的かつ先端的な文化の発信母体となる。

<地域と世界に貢献する芸術活動の展開> Public Contribution

市民から愛され、尊敬される芸術文化教育の中核を担い、地域社会の活性化と人々の幸福を願い、地球社会の平和と共存に貢献する。

<自立した大学の運営と公共性を重んじる組織の発展> Institution Independence

社会の変化に迅速かつ的確に対応できる教育体制と事務組織を構築し、自己決定、自己責任に基づく自主自立の大学運営を目指す。

2. 入学者受入方針（アドミッション・ポリシー）

金沢美術工芸大学は、工芸美術の継承発展と地域の文化と産業の振興に寄与すべく1946年に創立されました。以来、個性豊かな教育・研究活動に取り組み、文化都市金沢の発展の一翼を担いつつ、美術・工芸・デザイン界で活躍する数多くの人材を輩出してきました。

金沢美術工芸大学は、「芸術が社会に果たす役割を自ら探し行動する人材」（大学憲章）を育成することを社会から負託された使命であると考え、次の3つの教育目標を掲げています。

1. 地域の文化資源を活用し、「手で考え、心でつくる」をモットーに創造力を高め、人間味あふれる個性と倫理を涵養し、未来社会を拓くクリエイターの育成を目指す。
2. 深く芸術の神髄を探究し、美術・工芸・デザイン分野における卓越した知識と技術を継承することによって、固有の芸術領域を開拓し、創造的かつ先端的な文化を担う人材の育成を目指す。
3. 市民から愛され、尊敬される芸術文化教育の中核として、地域社会の活性化と人々の幸福を願い、地球社会の平和と共存に貢献する人材の育成を目指す。

このような教育目標に共鳴し、美術・工芸・デザイン分野における知識と技術の担い手となる意欲と資質を備え、積極的に勉学に取り組む主体性のある人を金沢美術工芸大学は求めています。

入学を希望する諸君に金沢美術工芸大学が望むのは、デッサン等の実技能力を養っておくことに加え、高等学校までの各教科・科目をできる限りしっかりと習得しておくことです。広い視野と基礎的な学力があつてはじめて、自らの問題意識を掘り下げて、より高度な制作・研究に進むことが可能になります。一般選抜試験では、すべての専攻が大学入学共通テストにおいて「国語」及び「外国語」を必須の試験科目として課しています。入学後の授業では、制作課題のプレゼンテーションやレポートなど、言語による表現が要求されます。また、筋道立てて読みとる読解力はあらゆる学問・情報に接近するために不可欠な基礎的能力だと考えます。

金沢美術工芸大学では、各専攻がその理念と教育方針に応じて、入学者選抜試験における教科・科目及び実技、小論文、面接等の要件を設定し、明確な目的意識をもった人の入学を求めて「求める学生像」を公表しています。また、美術科芸術学専攻、デザイン科インダストリアルデザイン専攻及び工芸科では学校推薦型選抜を実施しています。

学修に必要な技能と基礎的な学力を備え、「芸術が社会に果たす役割を自ら探し行動する人材」を目指して勉学に励むことができる人を金沢美術工芸大学は広く受け入れます。

美術科

美術科では、高度で創造的な技術の修得とその応用をはかり、古典から現代までをつらぬく美術理論を学びます。各専攻はそれぞれの専門にふさわしい目標を定め、特色あるカリキュラムを編成しています。将来、作家や研究者をはじめ、これからの美術分野で活躍し、貢献する人材の育成を目指しています。

このことから、美術科では次のような人を求めます。

日本画専攻

- ・ 絵画に関する基礎的な描写・表現力や観察力並びに知識を有する人
- ・ 芸術について強い興味と意欲が有り、将来広く美術の応用面に携わる事を望む人
- ・ 将来、作家として広く国内外で活躍したいと希望する人

油画専攻

- ・ 絵を描く事が好きで、自己表現に向けて努力できる人
- ・ 基礎的技術を高め、知識を深めたい人

- ・国際的な美術の動きに興味を持っている人

彫刻専攻

- ・これからの彫刻に対して広く好奇心と探究心を持つ人
- ・表現活動の実現に向けて粘り強く取り組める人
- ・将来、芸術文化の世界で活躍する意志を持つ人

芸術学専攻

- ・複雑多様な現代社会における芸術に対して高い関心と問題意識を持つ人
- ・領域横断的な実技制作と論理的思考による視覚文化研究の双方に取り組める人
- ・世界への広い興味と好奇心を持ち、地域より成り立つ国際社会に貢献する意欲のある人

デザイン科

デザイン科は、専門分野における教育をより高度なものとした特色あるカリキュラムを編成しています。グローバル化や多様化の進む現代の社会において、デザインの世界を広く捉え、優れた専門性を発揮できる人材の育成を目指しています。

このことから、デザイン科では次のような人を求めます。

ホリスティックデザイン専攻

- ・あらゆる事や物に好奇心を持ち、思考を止めず、手を動かし続けることができる人
- ・人と関わることが好きで、多様な意見を柔軟に取り入れ、自分の答えを見出す人
- ・金沢のまちを学びの場として、デザインの力で世界をよりよくしたいと願う人

インダストリアルデザイン専攻

- ・自らの手で、ものづくりをすることが好きで基礎的な表現力を備えている人
- ・人や生活、プロダクトへの関心が高く、コミュニケーションに積極的な人
- ・デザイナーとしてグローバルに活躍することへの意欲を持っている人

工芸科

工芸科は、1年次で様々な素材に触れる体験から基礎的な造形力を養います。1年次の最終課題以降は陶磁、漆・木工、金工、染織のいずれかのコースを選択し、各々の素材に関する多様な技術の修得、現代の社会的ニーズに適応した高度なものづくりや造形表現に取り組みます。4年間を通して世界に発信する工芸作家、研究者、デザイナーの養成を目指しています。

このことから、工芸科では次のような人を求めます。

- ・基礎的な表現力を有し、工芸に対し幅広く関心を持つ人
- ・素材、技法、表現に対して、柔軟な対応力を有する人
- ・将来、工芸を通して広く国内外で活躍したいと希望する人

3. 卒業後の資格

- (1) 本学を卒業する者には、学士（芸術）の学位が授与されます。
- (2) 教職に関する専門教育科目を履修し、美術科またはデザイン科を卒業した者には、中学校教諭1種免許状（美術）、高等学校教諭1種免許状（美術）が与えられます。また、教職に関する専門教育科目を履修し、工芸科を卒業した者には、中学校教諭1種免許状（美術）、高等学校教諭1種免許状（美術）、高等学校教諭1種免許状（工芸）が与えられます。
- (3) 博物館に関する専門教育科目を履修し、本学を卒業した者には、学芸員となる資格が与えられます。

令和 6 年度 学生 募集 要 項

学 校 推 薦 型 選 抜

1. 募集人員

学 部	学 科 ・ 専 攻		募 集 人 員
美 術 工 芸 学 部	美 術 科	芸 術 学 専 攻	入学定員 10 人中 3 人
	デザイン科	インダストリアル デザイン専攻	入学定員 20 人中 2 人
	工 芸 科		入学定員 30 人中 6 人

2. 出願要件

学科・専攻		出願要件
美 術 科	芸 術 学 専 攻	<p>1 出願資格 次のいずれかに該当する者とする。 (1) 高等学校又は中等教育学校を令和 6 年 3 月卒業見込みの者（令和 5 年 4 月以降に卒業した者を含む。） (2) 外国において学校教育における12年の課程を令和 6 年 3 月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの (3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定し、又は指定した在外教育施設の当該課程を令和 6 年 3 月31日までに修了見込みの者 ※(2)(3)により受験する者の出願資格は、令和 5 年 4 月 1 日以降に修了した者とする。</p> <p>2 推薦要件 次のいずれにも該当し、 学校長が責任を持って推薦できる者とする。 (1) 国語と外国語の成績が優れ、歴史や地理の学習に関心が強い者 (2) 現代思想・視覚文化の研究に興味があり、領域横断的な多形式表現の制作やキュレーションに挑戦する意欲のある者 (3) 学校長が、向学心、人物、能力、素質及び健康等について適性と認める者 (4) 合格した場合、必ず本学に入学することを確約できる者 なお、1 校から推薦できる人数は若干名とする。</p>

学科・専攻		出願要件
デザイン科	インダストリアルデザイン専攻	<p>1 出願資格 次のいずれかに該当する者とする。</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校を令和6年3月卒業見込みの者（令和5年4月以降に卒業した者を含む。）</p> <p>(2) 外国において学校教育における12年の課程を令和6年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>(3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定し、又は指定した在外教育施設の当該課程を令和6年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>※(2)(3)により受験する者の出願資格は、令和5年4月1日以降に修了した者とする。</p> <p>2 推薦要件 次のいずれにも該当し、 学校長が責任を持って推薦できる者とする。</p> <p>(1) デザイン・工芸・美術関係の分野において特に秀でている者</p> <p>(2) 学業成績が優秀な者</p> <p>(3) 志望する専攻分野について明確な問題意識を持ち、熱意を持って勉学しようと考えている者</p> <p>(4) 合格した場合、必ず本学に入学することを確約できる者</p> <p>なお、1校から推薦できる人数は若干名とする。</p>
工芸科		<p>1 出願資格 次のいずれかに該当する者とする。</p> <p>(1) 高等学校又は中等教育学校の卒業生及び令和6年3月卒業見込みの者</p> <p>(2) 外国において学校教育における12年の課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの</p> <p>(3) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定し、又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び令和6年3月31日までに修了見込みの者</p> <p>2 推薦要件 次のいずれにも該当し、 学校長が責任を持って推薦できる者とする。</p> <p>(1) 工芸・美術・デザイン関係の分野において特に秀でている者</p> <p>(2) 工芸に対して幅広く関心を持ち、熱意を持って勉学しようと考えている者</p> <p>(3) 合格した場合、必ず本学に入学することを確約できる者</p> <p>なお、1校から推薦できる人数は若干名とする。</p>

3. 出願期間・出願方法等

出願方法はインターネットを利用した「Web出願」のみとなります。
詳細は本要項10～13ページの「Web出願の流れ」を参照してください。

(1) 事前準備

パソコン等の利用環境	PCでのインターネット出願では次のWebブラウザを使用してください。 ・Microsoft Edge 最新版 ・Google Chrome 最新版 ・Mozilla Firefox 最新版 ・Apple Safari 最新版 ※ブラウザのタブ機能を使用して、複数のタブで同時に申込操作を行うと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する場合がありますので、複数タブでの同時申込操作は控えてください。 スマートフォン、タブレットでのインターネット出願では次のOSを使用してください。 ・iOS 12 以上 ・Android OS 8 以上 ・iPad OS 13 以上 ※各OSの標準ブラウザが推奨環境となります。
PDF表示・印刷ソフトウェア	志願票・受験票(PDF)の表示・印刷にはアドビシステムズ社が提供しているAdobe Acrobat Reader DC（無償）が必要です。
メールアドレス	出願にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスを用意してください。 なお、ドメイン指定受信を設定されている方は、次のドメインからのメールを受信できるように設定を追加してください。 @e-apply.jp
顔写真データ	出願前3ヶ月以内に撮影した正面、無帽、上半身、背景なし、カラーの顔写真データを用意してください。 不鮮明、背景が暗い、無背景でない、加工を施している、本人確認が困難等の写真は使用できません。
封筒	必要書類を郵送するため、市販の角形2号封筒（240mm×332mm）を用意してください。
用紙	志願票や受験票を印刷するため、A4サイズ白色の用紙を用意してください。

(2) 出願方法

志願者は、出願期間内に本学ホームページから「金沢美術工芸大学インターネット出願サイト」にアクセスし、必要事項を登録後、「(5) 必要書類」を書留速達郵便により郵送してください。

金沢美術工芸大学インターネット出願サイト <https://e-apply.jp/ds/kanazawa-bidai/>



※直接持参不可

※送付された出願資料について、本学への到着（配達）有無確認の問い合わせには応じません。

日本郵便ウェブサイトの「郵便追跡サービス」により、志願者本人が確認してください。

(3) 出願期間

令和5年11月1日(水)～11月7日(火) 17時 必着

※期間内必着としますので、郵送期間を十分考慮のうえ、ゆとりを持って送付してください。

(4) 必要書類送付先

〒920-8656 金沢市小立野2丁目40番1号

金沢美術工芸大学事務局 電話 076-262-3531

※出願登録完了後、インターネット出願サイトから「宛名シート」をダウンロードできます。

(5) 必要書類

I インターネット出願サイトからダウンロードして大学に提出するもの

書 類	作 成 方 法
① 志願票	出願登録完了後に印刷（A4判、カラー）してください。 ※印刷後、登録内容の誤りが判明した場合は大学事務局まで連絡してください。 入学考査料の支払完了後、登録内容の修正はできません。
② 宛名シート	出願登録完了後に印刷（A4判、カラー）してください。 印刷後、各自が準備する角形2号封筒（240mm×332mm）に貼付してください。

II 上記 I に加え、各自が準備して大学に提出するもの

書 類	作 成 方 法
③ 推薦書	本学ホームページから「推薦書（学校長用）」をダウンロードのうえ、A4判で学校長が作成し、厳封して提出してください。 なお、手書き又はデータ入力いずれも可能です。 ※出願資格の(2)(3)に該当し、学校長の推薦書が得られない場合は、大学事務局まで問い合わせてください。
④ 志望動機書	本学ホームページから「志望動機書」をダウンロードのうえ、A4判で印刷し、志望の動機を600字以内でまとめてください。 なお、志願者の自筆で記入してください。
⑤ 調査書等	文部科学省所定の様式により、出身学校長が作成し、厳封して提出してください。 ※工芸科の受験を希望する既卒者で、やむを得ない理由により調査書の取得が困難な場合は大学事務局まで問い合わせてください。

⑥	デザイン 関連作品 写真提出書 ※ デザイン科 志願者のみ	<p>本学ホームページから「デザイン関連作品写真提出書」をダウンロードのうえ、A4判で印刷し、出身学校が必要事項を記入してください。</p> <p>また、本人が制作した以下の作品4点の写真を必ず「作品写真貼付書（デザイン科志願者用）」に貼付してください。なお、「作品写真貼付書」の作品名、作品説明等は志願者が記入してください。</p> <p>・鉛筆デッサン2点 ・平面作品又は立体作品から2点</p> <p>※作品のテーマは各自設定、サイズ、表現方法は自由とします。 ※写真のサイズは2L判又はキャビネ判とします。 ※出願資格の(2)(3)に該当し、出身学校による記載が不可能な場合は、大学事務局まで問い合わせてください。</p>
⑦	工芸科作品 写真提出書 ※ 工芸科 志願者のみ	<p>本学ホームページから「工芸科作品写真提出書」をダウンロードのうえ、A4判で印刷し、出身学校が必要事項を記入してください。</p> <p>また、本人が制作した以下の作品各1点の写真を必ず「作品写真貼付書（工芸科志願者用）」に貼付してください。なお、「作品写真貼付書」の作品名、作品説明等は志願者が記入してください。</p> <p>作品1：鉛筆デッサン（モチーフは植物、画面サイズはB3又は四つ切り） 作品2：色彩表現（テーマは各自設定、画面サイズはB3又は四つ切り） 作品3：自画像（表現方法は自由）</p> <p>※写真のサイズは2L判又はキャビネ判とします。 ※既卒者または出願資格の(2)(3)に該当し、出身学校による記載が不可能な場合は、大学事務局まで問い合わせてください。</p>
⑧	角形2号 封筒	<p>市販の角形2号封筒（240mm×332mm）に、②で印刷した「宛名シート」を貼付し、出願期間内に必要書類（①～⑦）を「書留速達郵便」で郵送してください。出願期間内必着です。</p>

※各種様式は本学ホームページからダウンロード可能です。

<https://www.kanazawa-bidai.ac.jp/admission/admission-info/recommendation/>



Ⅲ インターネット出願サイトからダウンロードして試験当日持参するもの

書 類	作 成 方 法
⑨ 受験票	<p><u>令和5年11月8日(水)に出願時に登録したアドレスへメールで通知します。</u> 通知が到着後、インターネット出願サイトから「受験票」をダウンロードのうえ、必ず各自が印刷（A4判、カラー）してください。</p> <p>また、第1次選考合格者は第2次選考当日に受験票を持参してください。 ※受験票のダウンロードに関するメールが届かない場合は、大学事務局まで問い合わせてください。 ※受験票は、入学手続の際に必要なため、試験終了後も大切に保管してください。</p>

(6) 入学考査料（受験料）17,000円

入学考査料の支払いは、インターネット出願サイトにおける出願内容の登録後に行います。12ページに記載するいずれかの手順で支払手続に進んでください。

支払期限は、出願登録日を含め4日間です（出願締切日までの期間が4日より短い場合は、出願締切日が優先されます。）。支払期限内に入金がない場合、出願登録は自動的にキャンセルとなるため、注意してください。

※入学考査料の他に、支払手数料等が発生します。

※入学考査料の払い戻しはいたしません。

(7) 出願に当たっての注意事項

- ① 国公立大学の学校推薦型選抜（大学入学共通テストを課す場合・課さない場合を含めて）へ出願することができるのは、1つの大学・学部です。
- ② 出願受付後は、いかなる理由があっても書類の返却及び記載内容の変更等はできません。

(8) 身体に障がいのある入学志願者との事前相談

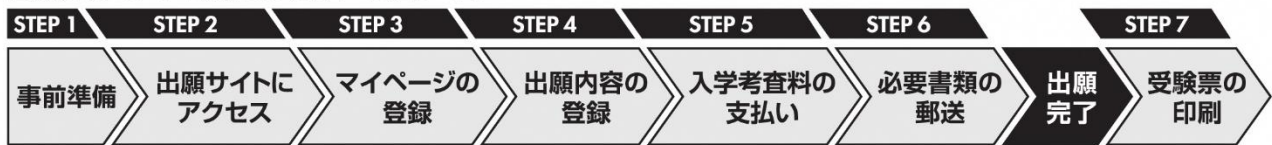
身体に障がい（学校教育法施行令第22条の3に定める程度）がある本学入学志願者で、受験上及び修学上特別な配慮を必要とする者は、事前に事務局に相談し、出願前に事前相談申請書等を提出してください。

なお、事前相談は、次のとおりとします。

- ① 相談の時期
学生募集要項発表後から令和5年9月15日（金）まで
9時から16時まで（土・日曜、祝日を除く。）
- ② 相談の方法
事前相談申請書（本学所定の様式に健康診断書等必要書類添付）を提出することとし、必要な場合は、志願者又はその立場を代弁し得る出身学校関係者等との面接等を本学において行います。
- ③ 相談先
金沢美術工芸大学 事務局 電話 076-262-3531

Web出願の流れ

出願完了までの流れは、以下の通りです



※大学からのメール受信後

STEP 1 **事前準備**

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。
必要書類※は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、
出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。

※必要書類…調査書、推薦書等

STEP 2 **Web出願サイトにアクセス**

Web出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/ds/kanazawa-bidai/>
または、
大学ホームページ ▶ <https://www.kanazawa-bidai.ac.jp/>
からアクセス

STEP 3 **マイページの登録**

画面の手順に従って、必要事項を入力してマイページ登録を行ってください。
なお、マイページの登録がお済みの方は、STEP4に進んでください。

- ① 初めて登録する方は「マイページ登録」からログインしてください。
- ② メールアドレスの登録を行って「仮登録メールを送信」をクリックしてください。
- ③ ユーザー登録画面から「ログインページへ」をクリックしてください。
- ④ 登録したメールアドレスに初期パスワードと本登録用URLが届きます。
※@e-apply.jpのドメインからのメールを受信できるように設定してください。
- ⑤ ログイン画面から登録したメールアドレスと④で届いた『初期パスワード』にて「ログイン」をクリックしてください。
- ⑥ 初期パスワードの変更を行ってください。
- ⑦ 表示された個人情報を入力して「次へ」をクリックしてください。
- ⑧ 個人情報を確認して「この内容で登録する」をクリックしてください。

⑨登録完了となります。
マイページへ
をクリックしてください。

⑩上記ページが表示されたら
マイページ登録は完了です。

※出願受付中の場合のみ、**出願手続きを行う** ボタンをクリックすると出願手続きに進めます。
登録期間外の場合は、これより先に進めませんので **ログアウト** ボタンをお使いください。

STEP 4 出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。

①入学試験の種類等を選択

②写真画像データのアップロード

③個人情報(氏名・住所等)入力

④申込登録完了
受付番号(12桁)は必ず控えてください。
出願情報を確認する場合、出願書類を
出力する際に必要になります。

⑤入学考査料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード

入学考査料の支払い方法で「コンビニエンスストア」または「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の
選択後に表示されるお支払いに必要な番号を下記メモ欄に控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンス
ストアまたはペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

セブン-イレブンの場合		ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、 ペイジー対応銀行ATMの場合	
払込票番号 メモ(13桁)		お客様番号 メモ(11桁)	
		確認番号 メモ(6桁)	
		収納機関番号 (5桁) 58021	※収納機関番号は、ペイジーで お支払いの際に必要となります。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を
許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学考査料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学考査料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

5



入学考査料の支払い

*考査料のお支払いには期限があります。

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能

セブン-イレブン

Loppi

LAWSON

FamilyMart



マルチコピー機

あなたも、コンビニ、FamilyMart



4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。

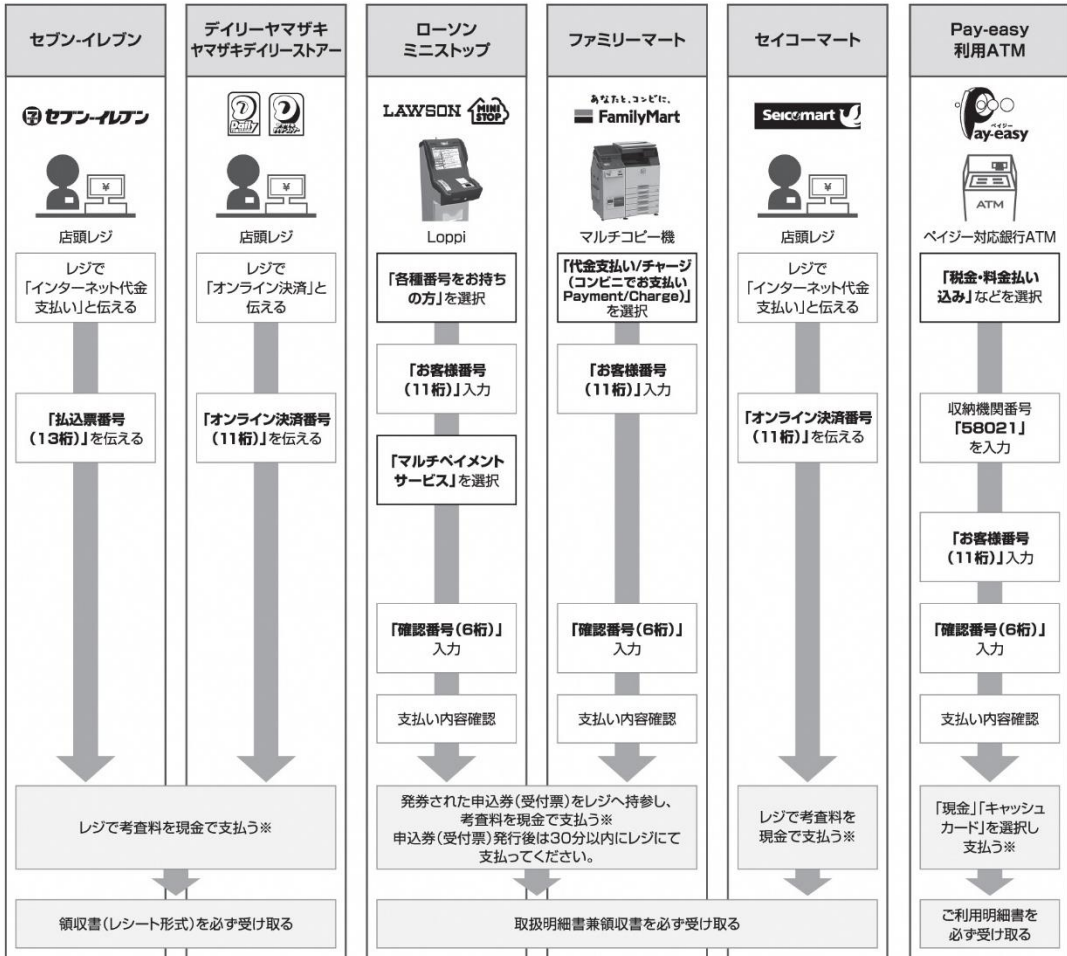


※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学考査料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア

4 銀行ATM



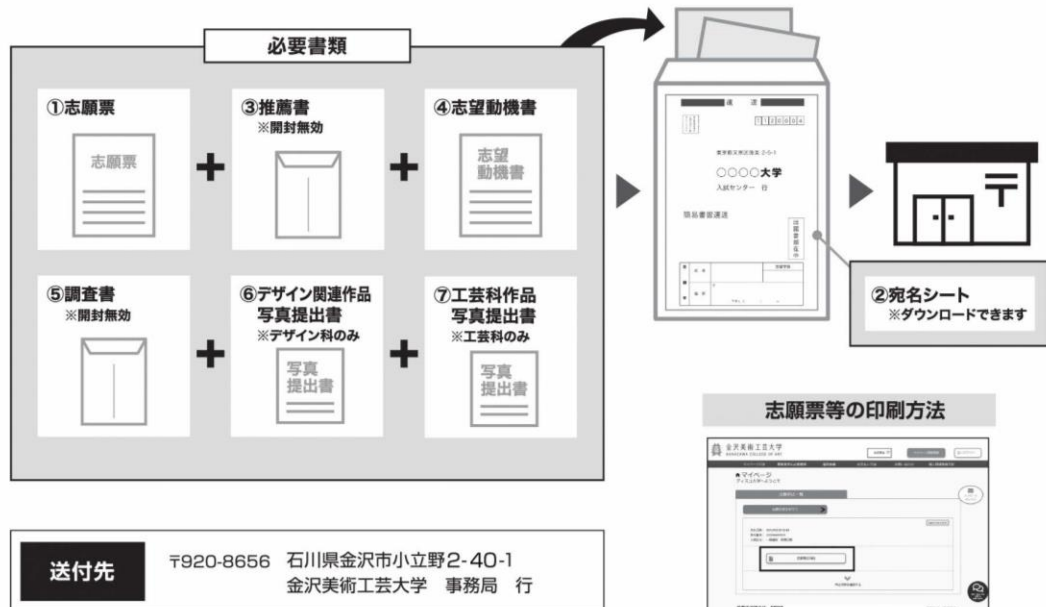
*ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

6

必要書類の印刷と郵送 *登録だけでは出願は完了していませんのでご注意ください。

出願登録、入学考査料の支払後にダウンロードできる書類を印刷し、その他の必要書類と合わせて出願期間内に郵便局窓口から「書留速達郵便」で郵送してください。※出願期間内必着。



※出願受理した入学考査料・必要書類は一切返却しません。

志願票等の印刷方法



- マイページに表示された「志願票(印刷)」のボタンをクリックしてください。
- お支払いが正常に完了すると「志願票(印刷)」のボタンがクリックできるようになりWeb志願票の出力ができます。

〈出願完了〉

出願時の
注意点

出願はWeb出願サイトでの登録完了後、入学考査料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。
登録のみでは出願は完了していませんのでご注意ください。

Web出願は24時間可能です。ただし、必要書類の郵送は出願期間内必着です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

7

受験票の印刷

大学で出願を確認後、**11月8日(水)**に一齐に受験票を配信します。

Web出願サイトよりダウンロードできる状態にしますので、必ず各自で印刷してください(※郵送はいたしません)。

また、第1次選考合格者は、第2次選考当日に受験票を持参してください。

※受験票のダウンロードが可能になりましたら、出願時に登録したアドレスへメールで通知します。

【印刷に関する注意事項】受験票は必ずA4用紙に片面印刷してください。



〈入力及び操作に関するお問い合わせ先〉

「学び・教育」出願・申込サービス サポートセンター(運用会社:株式会社ディスコ)

TEL:0120-202079 E-Mail:cvs-web@disc.co.jp

※入試・大学についてのお問合せにはお答えできません。まずは、出願サイトの「よくある質問」にてご確認ください。

4. 選考方法

学科・専攻	選考方法
美術科 芸術学専攻	1 大学入学共通テストを免除する。 2 選考は、第1次選考及び第2次選考により行う。 第1次選考は、推薦書、調査書、志望の動機書を審査して合格者を決定する。 第2次選考は、第1次選考の合格者に対して、ポートフォリオと面接によって合格者を決定する。
デザイン科 インダストリアル デザイン専攻	1 大学入学共通テストを免除する。 2 選考は、第1次選考及び第2次選考により行う。 第1次選考は、推薦書、調査書等提出書類及び作品の写真を審査して合格者を決定する。 第2次選考は、第1次選考の合格者に対して、実技試験と面接によって合格者を決定する。
工 芸 科	1 大学入学共通テストを免除する。 2 選考は、第1次選考及び第2次選考により行う。 第1次選考は、推薦書、調査書等提出書類及び作品の写真を審査して合格者を決定する。 第2次選考は、第1次選考の合格者に対して、実技試験と面接によって合格者を決定する。

5. 第2次選考の実施方法

学科・専攻	実施方法
美術科 芸術学専攻	面 接：志望動機、入学後の学習計画、ポートフォリオの内容等の口頭説明
デザイン科 インダストリアル デザイン専攻	実技試験：製品のデザイン 面 接：志望動機、提出作品、実技作品等の口頭説明
工 芸 科	実技試験：立体表現 面 接：志望動機、提出作品、実技作品等の口頭説明

6. 美術科芸術学専攻の提出課題について

美術科芸術学専攻の第1次選考合格者は、下記の条件に従ってオリジナルのポートフォリオを1冊作成し、そのカラーコピーを期限までに1部郵送すること。第2次選考当日にオリジナルのポートフォリオを持参してください。

(1) 課題

「自分自身の活動」

(2) 条件等

これまでの自身の活動内容をまとめたオリジナルのポートフォリオを作成すること。

作成するポートフォリオは以下の条件を満たしていること。

- ① A4サイズのファイルおよび用紙を使用し、表紙と「自分自身のこれまでの活動内容を800字程度」を除き、10ページ以内にまとめること。なお、ファイルの素材は問わない。
- ② 表紙および1ページ目は本学ホームページから「芸術学専攻ポートフォリオ様式」をダウンロードのうえ、A4判で印刷し、志願者の自筆で記入すること。

<https://www.kanazawa-bidai.ac.jp/admission/admission-info/recommendation/>



- ③ 「自分自身の活動」とは、自身で実際に制作した美術作品の画像写真記録、実際の（或いは仮想の）展示の企画・キュレーション構想、または美術館・博物館・史跡などの文化施設の訪問時の作品鑑賞、視覚文化に関する調査などを含む広く芸術に関する創造活動一般を意味する。
- ④ 制作した美術作品、展示企画・キュレーション構想などでは、例えば、着想・発展・完成など、それぞれの一連のプロセスが分かるようにポートフォリオを構成すること。
調査・研究では、調査の動機、調査方法、明らかになった結果など、分かりやすいように構成すること。
- ⑤ アイデアスケッチ、デッサン（着彩を含む）、紙媒体のコラージュ、完成した自身の作品の写真、展示の写真、調査・研究の写真などを用いて活動の成果が分かるようにすること。
- ⑥ 活動記録写真などは現像した写真の貼付でもかまわない。
- ⑦ 活動記録写真などに添える説明文（文章）は自筆による記入でもかまわない。
- ⑧ CD、DVDなどの媒体による提出は認めない。
- ⑨ オリジナルのポートフォリオとそのカラーコピーは同一の内容とすること。
- ⑩ 提出されたポートフォリオのカラーコピーは返却しない。

(3) 提出先

〒920-8656 金沢市小立野2丁目40番1号
金沢美術工芸大学 事務局 電話 076-262-3531

(4) 提出期間

令和5年11月9日（木）～ 令和5年11月15日（水）

※期間内必着とする。期間内に未提出の者には第2次選考（面接）を実施しない。

(5) 提出方法

レターパックプラスまたはレターパックライトを使用すること。それ以外は認めない。
品名には「学校推薦型選抜 ポートフォリオ」と記入すること。

7. 試験期日・試験時間

学科・専攻	試験期日・試験時間	試験場所
美術科 芸術学専攻	第1次選考 (書類審査のみ)	
	第2次選考 令和5年11月25日(土) 面接 9:00～12:00 13:00～17:00	本学
デザイン科 インダストリアル デザイン専攻	第1次選考 (書類審査のみ)	
	第2次選考 令和5年11月25日(土) 実技試験 8:30～14:20 (休憩) 12:00～12:50 面接 14:30～16:30 (この間に適宜行う。)	本学
工芸科	第1次選考 (書類審査のみ)	
	第2次選考 令和5年11月25日(土) 実技試験 8:30～12:30 (休憩) 12:30～13:20 面接 13:30～16:30 (この間に適宜行う。)	本学

8. 試験当日持参する用具等

デザイン科インダストリアルデザイン専攻および工芸科志願者は、第2次選考当日に以下の用具を持参してください。

学科・専攻	持参用具
デザイン科 インダストリアル デザイン専攻	鉛筆、消しゴム、直定規、三角定規、コンパス、着彩用具一式
工芸科	筆記用具一式、三角定規一組、金属製30cm定規

9. 試験当日持参する作品等

美術科芸術学専攻および工芸科志願者は、第2次選考当日に以下の作品等を持参してください。

学科・専攻	持参作品等
美術科 芸術学専攻	作成したポートフォリオを持参してください。
工芸科	写真で提出した作品のうち、作品1(鉛筆デッサン)、作品2(色彩表現)を持参してください。

10. 注意事項

- (1) 第2次選考の集合時間及び集合場所は第1次選考合格者発表とともにホームページでお知らせします。やむを得ない理由で集合時間に遅刻した者は、係員に申し出て、その指示に従ってください。
 (注) ① 遅刻した者に対して、試験時間の延長は認めません。
 ② 試験開始後30分を超えて遅刻した者は、受験することができません。
- (2) 本学の「受験票」を持参しない者は、試験場に入場することができません。紛失又は忘れた者は、その旨を係員に申し出て指示を受けてください。本学交付の受験票は、必ず携帯してください。
- (3) 試験中は、本学受験票を指示された場所に提示し、すべて監督者の指示に従ってください。
- (4) 携帯電話・スマートフォン及び撮影・通信機能を備えた電子機器類は、昼食時間を含め試験場での使用を禁止します。時計としての使用もできません。電源を切り、鞆に収納してください。
- (5) 試験中に用具の貸借はできません。
- (6) 大学から配付した用紙等は、監督者からの指示がない限り一切持ち帰らないでください。
- (7) 以下の行為は不正行為とします。不正行為があった時は、その場で受験を中止させ、当該試験を失格とし、以後の受験を認めません。また、入学後においても入試結果を無効とすることがあります。
 - ① 「解答はじめ」の指示の前に解答を始めること。「解答やめ」の指示に従わず解答を続けること。
 - ② 試験時間及び昼食時間に、携帯電話・スマートフォン及び撮影・通信機能を備えた電子機器類を使用すること。
 - ③ 試験時間中に、指定した持参用具以外を使用すること。
 - ④ 試験場において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。監督者等の指示に従わないこと。
 - ⑤ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。
- (8) 入学試験作品についての所有権は本学に帰属し、作品の返却はいたしません。
合格者の作品をホームページへの掲載やオープンキャンパス等での展示に使用することがあります。
- (9) 昼食時には校舎外に出ることができませんので、あらかじめ昼食を持参してください。
- (10) 試験場は、昼食時間も含め全面禁煙です。
- (11) 試験場（校舎内）の下見は、認めません。
- (12) 受験生のための駐車場は設けていません。
- (13) 同伴者の入場及び忘れ物の受渡しは認めません。（障害のある入学志願者で、本学が認めた場合を除く。）
- (14) 指定された場所以外の建物や教室等には一切立ち入らないでください。
- (15) 入学試験当日に受験できなかった場合、追試験等の特別措置及び入学考査料の返還は行いません。
- (16) 出願時の情報に変更が生じた場合は、ただちに大学事務局へ連絡してください。ただし、志望学科（専攻・選択科目）等の変更はできません。

11. 配点

学科・専攻	第1次選考	第2次選考	合計
美術科 芸術学専攻	200点	800点	1000点
デザイン科 インダストリアルデザイン専攻	200点	800点	1000点
工 芸 科	500点	500点	1000点

12. 採点・評価基準

学科・専攻	採点・評価基準	
美術科 芸術学専攻	第1次選考	○高校での幅広い知識・技能の獲得、クラブ活動・課外活動などの積極性、語学の資格、志望動機など、総合的に評価。
	第2次選考	○ポートフォリオ：作品制作・展示企画・調査に対する発想力、表現力、展開力、調査能力など。 面 接：プレゼンテーション能力、コミュニケーション能力。
デザイン科 インダストリアル デザイン専攻	第1次選考	○学習態度と能力、デザインに対する意識及び基礎的なデッサン力・表現力。
	第2次選考	○提示された製品を与えられた条件によってデザインし、それを分かりやすく表現し伝える力。
工 芸 科	第1次選考	○基本的なデッサン力、色彩による表現力、発想力及び独創性などを総合的に評価。
	第2次選考	○立体造形力、構成力、発想力、独創性、作品について伝える力を総合的に評価。

13. 合格者発表

選考	発表日時	発表場所等	備考
第1次選考	令和5年11月9日(木) 午前10時	本学ホームページ (受験番号のみ)	第1次選考の合格者のみ第2次選考を受験することができます。
第2次選考	令和5年12月8日(金) 午前10時		合格者には、合格通知書及び入学手続きに関する通知を郵送します。

※電話等による可否の問い合わせには一切応じません。

※学校長には別途選考の結果を郵送します。

14. 入学手続

合格者は、次のとおり入学手続を行ってください。詳細は合格通知書とともに郵送します。

(1) 入学手続期間

令和5年12月11日(月) から 令和5年12月18日(月) まで (受付期間内必着)

(2) 入学手続方法

本学事務局に必要書類を郵送してください。直接持参は不可とします。

(3) 必要書類

本学受験票、入学手続申請書、入学金振込証明書等

(4) 入学金及び授業料

- | | | |
|-------|--------------|------------------------|
| ① 入学金 | 金沢市内居住者 | 282,000円 (入学手続時に納入) |
| | 上記以外の者 | 423,000円 (入学手続時に納入) |
| ② 授業料 | 年間 | 535,800円 |
| | 前期分 (4月～9月) | 267,900円 (4月30日までに納入) |
| | 後期分 (10月～3月) | 267,900円 (10月31日までに納入) |

※入学金・授業料等は改定される場合があります。

※在学中に授業料が改定された場合には、改定時から新授業料が適用されます。

※納入した入学金は返還しません。

(5) その他の経費

- | | | |
|--------------------------|----------------------|---------------------|
| ① 成美会費 (後援会費) | | 60,000円 (入学手続後に納入) |
| ② 学生自治会費 | | 10,000円 (入学手続後に納入) |
| ③ 研修旅行費 | 美術科 芸術学専攻 | 100,000円 (入学手続後に納入) |
| | デザイン科 インダストリアルデザイン専攻 | 120,000円 (入学手続後に納入) |
| | 工芸科 | 130,000円 (入学手続後に納入) |
| ④ その他、学外研修費、用具・材料費等の学修経費 | | |

(6) 留意事項

- ① 入学手続期間内に入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものと取り扱います。
- ② 入学手続後の変更は一切認めません。
入学を辞退する場合は、学校長等と連署で令和5年12月18日までに推薦入学辞退願(様式任意A4判)により学長に願い出て、推薦入学辞退許可を得なければならない。
- ③ 1つの国公立大学に入学手続を行った者は、これを取り消して他の国公立大学に入学手続を行うことはできない。
- ④ 合格者は、他の国公立大学・学部を受験しても、その大学・学部の合格者とはならない。
ただし、入学手続後、推薦入学辞退願を提出して、入学辞退を許可された場合を除く。

15. 入学前課題

芸術学専攻入学予定者には入学前課題があります。詳細は2月初旬(予定)に本人宛にお知らせします。

16. 学校推薦型選抜と一般選抜を受験する場合

- (1) 学校推薦型選抜に合格しなかった者が、一般選抜の受験をしようとする場合は、本学が指定した大学入学共通テストの教科・科目及び個別学力検査等を受験しなければなりません。
- (2) 本学に出願する場合は、「令和6年度一般選抜学生募集要項」を参照してください。

17. 個人情報の取扱い

個人情報の保護に関する法律（平成15年法律第57号。以下「個人情報保護法」という。）に基づき、本学が入学者選抜を通じて取得した個人情報（住所・氏名・成績等）の利用については、次のとおりです。

(1) 利用目的について

- ① 合格者の入学手続に関わる業務
- ② 入学手続者の入学後の学籍管理等の修学に係わる業務及び健康診断等の保健管理に係わる業務
- ③ 入学手続者の入学金及び授業料徴収等の納付金管理に係わる業務
- ④ 1年次における入学金免除及び授業料免除並びに奨学生選考等修学支援に係わる業務
- ⑤ 個人を特定できない形での統計処理業務及び入学案内業務並びに本学における入学者選抜に関する調査研究

(2) 第三者への個人情報の提供について

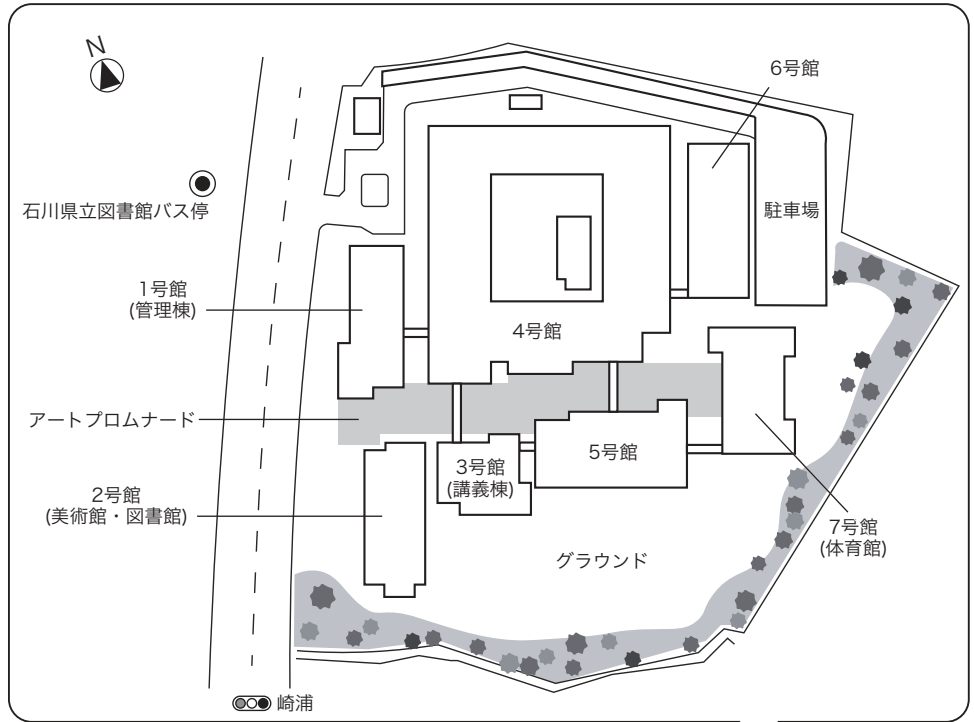
本学が取得した個人情報は、個人情報保護法第18条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用し、又は第三者に提供することはありません。ただし、次の場合必要最低限の情報を提供することがあります。

- ① 上記(1)①～⑤の個人情報を取扱う業務を、個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結したうえで、外部の事業者へ委託する場合
- ② 国公立大学の分離分割方式による合格及び追加合格決定業務を円滑に行うため、合格及び入学手続等に関する個人情報（氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限る。）を独立行政法人大学入試センター及び併願先の国公立大学に送達する場合
- ③ 本人の利益となる大学関係者に情報提供する場合

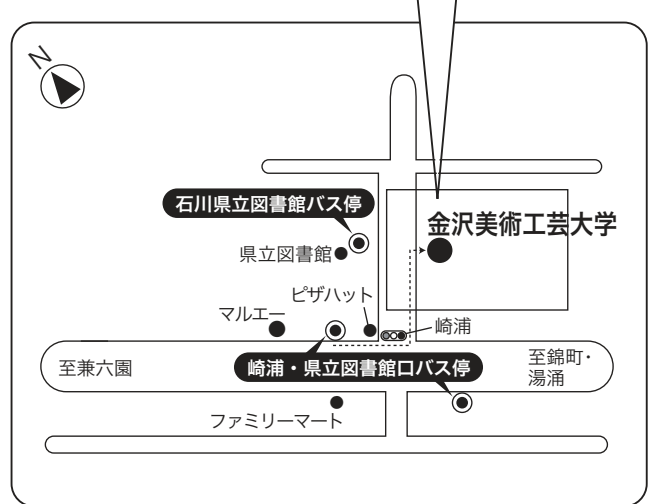
18. その他

- (1) 学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等）に罹患している者は受験できません。ただし、病状により医師が伝染の恐れがないと認めた場合は、この限りではありません。
- (2) 本要項に記載している内容を変更する場合があります。変更点については、本学ホームページで公表します。

● キャンパス レイアウト



● 交通アクセス



- 主要交差点
- 石川県立図書館バス停
- ◎ 崎浦・県立図書館口バス停

大学への交通

- 電 車 / 金沢駅下車
- バ ス / 金沢駅兼六園口 (東口) バスターミナル6番のりば
 - ① 東部車庫行、① 金沢学院大学行、
 - ② 湯涌温泉行、② 北陸大学薬学部行、② 北陸大学太陽が丘行、
 - ⑩ 上辰巳行 (乗車約20分)
 金沢駅金沢港口 (西口) バスターミナル5番のりば
 - ⑩ 東部車庫行、⑩ 金沢学院大学行、 (乗車約25分)
 いずれのバスも「崎浦・県立図書館口」で下車してください。(徒歩約3分)
- タクシー / 金沢駅から約15分
- 自動車 / 北陸自動車道
 - 金沢森本ICから約15分
 - 金沢西ICから約25分
- 航空機 / 小松空港から
 - バス / リムジンバス (乗車約40分)
 - 金沢駅下車 (乗り換え、兼六園・金沢港口から電車の場合に同じ)

公立大学法人 金沢美術工芸大学

〒920-8656 石川県金沢市小立野2丁目40番1号
TEL 076-262-3531 FAX 076-262-6594

2-40-1 Kodatsuno Kanazawa Ishikawa 920-8656 Japan
TEL +81-76-262-3531 FAX +81-76-262-6594
<https://www.kanazawa-bidai.ac.jp>

